

第二種動物取扱業における主な動物種による
大型、中型、小型の違いについて(例示)

大きさ	動物の分類	主な対象動物
大型	大型の哺乳類 (頭胴長おおよそ1m以上)	ウシ、シカ、ウマ、ロバ、イノシシ、ブタ、ヒツジ、ヤギ等
	大型の鳥類 (全長おおよそ1m以上)	ダチョウ、ツル、クジャク、フラミンゴ、大型猛禽类等
中型	中型の哺乳類 (頭胴長おおよそ50cm～1m)	イヌ、ネコ、タヌキ、キツネ、ウサギ等
	中型の鳥類 (全長おおよそ50cm～1m)	アヒル、ニワトリ、ガチョウ、キジ等
	中型の爬虫類 (全長おおよそ50cm以上)	ヘビ(全長おおよそ1m以上)、イグアナ、海ガメ等
小型	小型の哺乳類 (頭胴長おおよそ50cm以下)	ネズミ、リス等
	小型の鳥類 (全長おおよそ50cm以下)	ハト、インコ、オシドリ等
	小型の爬虫類 (全長おおよそ50cm以下)	ヘビ(全長おおよそ1m以下)、ヤモリ等